

第2回世界子ども水フォーラム（メキシコ大会）での 日本の子どもたちの発表について

1. 発表セッション

1) 子ども特別セッション開会式（3/16）

- ・開会式にて、前回主催国である日本の子どもからメッセージを発表（5分程度）

2) 子ども特別セッション（3/17, 19, 20）

- ・世界の子どもたちが自分自身の「水」に関する地域での取組みを発表
- ・日本からは、最大で4事例を発表予定（ただしプログラムの詳細は未定）

3) 世代間対話セッション（3/21）

- ・子ども特別セッションの発表のなかから選定された5つの発表について、再度発表。

2. 発表内容（日本の子どもたちの主な発表内容）

1) 子ども特別セッション開会式での前回主催国からのメッセージ

- ・日本では、前回のフォーラムを契機に、子ども達主体で毎年フォローアップ大会が開催され、子ども達の水のネットワークが広がっている。そして子どもたちの活動が広がり、さらに活動の輪が大人へ、そして地域へと広がりを見せていることを発表。
- ・子どもが動けば大人も動く。また、日本の子どもたちは大人になっても活動を続ける。世界の大人も活動してほしい。また子どもたちを支援してほしいと発信。

2) 子ども特別セッション（最大4テーマを予定）

テーマ：水による水害

地域のお年よりから昔の水害の話や減災に関する知恵を学び、現在でも活用可能な知恵を地域の人々へ伝えて減災を支援する活動を展開。さらに、日本にある昔の洪水対策の知恵を世界に発信。

テーマ：水と自然環境

地域の湿原など日本の自然環境を保全するため、子どもたちが行動し、大人を巻き込んだ活動を展開。子どもたち活動により大人や地域の人々も動き出し、その結果自然環境の保全に寄与できたことを発信。

テーマ：水と歴史・文化

貴重な水を使い回す「日本人の水を大切に作る心」並びに、「もったいない」という価値観を世界伝えるとともに、「打ち水」などの日本独特の水文化を世界に発信。

テーマ：水のネットワーク

水環境を守るためには、水に関心を持つ人を増やすことが一番と考え、ネットワーク作りを実施。一緒に活動することで人と人とがつながり、人と環境をつなげることを発信。

表 出席者一覧

NO.	県別	名前	ふりがな	性別	学年	所属	発表テーマ
1	北海道	小野寺 希	おのでら のぞみ	女	高3	北海道標茶高等学校	
2	北海道	佐藤 裕基	さとう ひろき	男	高3	北海道札幌市立札幌旭丘高等学校	
3	静岡県	遠藤 惟	えんどう ゆい	女	高2	静岡県立葦山高等学校	
4	京都府	上村 真由佳	かみむら まゆか	女	中2	京都府京都市立神川中学校	
5	福岡県	坂本 貴啓	さかもと たかあき	男	高3	福岡県立鞍手高等学校	
6	福岡県	中尾 浩子	なかお ひろこ	女	高2	福岡県立嘉穂高等学校	
7	熊本県	村中 志帆	むらなか しほ	女	中3	熊本県熊本市立白川中学校	